

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【公表番号】特表2007-517060(P2007-517060A)

【公表日】平成19年6月28日(2007.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2007-024

【出願番号】特願2006-547565(P2006-547565)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/454 (2006.01)

C 0 7 D 401/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 21/04 (2006.01)

A 6 1 P 21/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/14 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/454

C 0 7 D 401/04

A 6 1 P 25/00 1 0 1

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 21/04

A 6 1 P 21/00

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/02 1 0 1

A 6 1 P 25/14

A 6 1 P 25/18

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月4日(2007.9.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

サリドマイド、又はその医薬として許容し得る塩、溶媒和物、水和物又は立体異性体を含む、中枢神経系障害の治療用又は予防用医薬組成物。

【請求項2】

前記中枢神経系障害がパーキンソン病；アルツハイマー病；筋萎縮性側索硬化症；進行性運動麻痺；神経免疫疾患；CNS心的外傷；パーキンソン病の症状を有するアルツハイマー病；運動緩慢；アルキネシア；細かい運動制御及び指の器用さを損なう運動障害；発声不全；単調な発語；剛直；筋緊張異常；パーキンソン病と関連する炎症；顔、顎、舌、姿勢の震え；パーキンソン病の歩行；引きずり歩行；歩幅の短い歩行；加速歩行；心的状態、認知、興奮、睡眠の障害；認知症；うつ病；薬物に誘導されるパーキンソン病；血管

性パーキンソン病；多系統萎縮症；進行性核上麻痺；一次タウ病状を有する障害；皮質性基底核変性；痴呆を伴うパーキンソン病；多動障害；舞踏病；ハンチントン病；筋緊張異常；ウィルソン病；トゥーレット症候群；本態性振戦；間代性筋痙攣；又は遅発性運動障害である、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記中枢神経系疾患が筋萎縮性側索硬化症である、請求項 2 記載の医薬組成物。

【請求項 4】

サリドマイド、又はその医薬として許容し得る塩、溶媒和物、水和物又は立体異性体、及び少なくとも 1 種の第二の活性成分を含む、中枢神経系疾患の治療用又は予防用医薬組成物。

【請求項 5】

前記中枢神経系障害がパーキンソン病である、請求項 4 記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記第二の活性成分が、リルゾール、ドーパミンアゴニスト、モノアミンオキシダーゼ阻害剤 (M A O)、カテコール - O - メチルトランスフェラーゼ阻害剤 (C O M T)、アマタジン、コリンエステラーゼ阻害剤、鎮吐剤、又は抗炎症薬である、請求項 4 記載の医薬組成物。

【請求項 7】

サリドマイドの立体異性体がサリドマイドの R 又は S エナンチオマーである、請求項 1 又は 4 に記載の医薬組成物。